

# 下水道の役割

9月10日は「下水道の日」です。普段何気なく使っている下水道ですが、快適で衛生的な居住環境をもたらすだけでなく、川や海、湖沼などの水質を守るため、なくてはならない存在です。

## 1 街をきれいにする

下水道の重要な役割の一つ目は、汚水を処理して快適で衛生的な生活が営めるようにすること。私たちが毎日の生活で使った水やし尿を「汚水」といいます。

汚水は下水道管を流れ、下水処理場に集められて浄化されます。下水道の整備により汚れた水が溜まらず、蚊やハエなどの害虫や悪臭の発生を防ぎ、街を清潔に保ちます。

## 2 トイレの水洗化と生活排水の処理

下水道の重要な役割の二つ目は、トイレが水洗になることで、家の中で嫌な臭いがなくなり、快適な生活が送れます。

また、台所や浴室などからの汚水も下水道に流せて、街が清潔になります。

## 3 浸水から守る

下水道の重要な役割の三つ目は、降った雨をすばやく排除して、浸水から街を守ること。雨は「雨水」として下水道管に入り、速やかに川などに流されます。

## 4 きれいな水辺をつくる

下水道の重要な役割の四つ目は、川、湖沼、海などをきれいにして、生態系を守ること。「汚水」を浄化して川や海に戻すことで、水質を保全し、水環境をよみがえらせる働きをしています。下水道の整備とともに汚れた川がきれいになり、本来の生態系が復活します。

## 下水道へ接続しましょう

岩手県の下水道を含めた汚水処理人口普及率は、平成18年度末現在67.3%で、全国第34位とまだ低い状況にあります。

下水道や農業集落排水施設、浄化槽など汚水処理施設が各地で整備されていますが、特に下水道の場合、下水道管や処理場が整備されても、一般家庭や事業所から接続していただかないと、その効果を発揮できません。

下水道法においては、下水管が整備された後3年以内に接続（水洗便所への改造）することが義務付けられています。下水道の重要な役割を理解していただき、接続への積極的な協力をお願いします。

また、下水道に接続した後も、下水道管や処理場に大きな負荷をかけずに、効果を最大限に発揮させるために、次のとおりご家庭でもご協力ください。

# 正しい下水道の使い方



## その1

流しには、ろ紙袋をかぶせた三角コーナーなどをつけ、調理くずや食べ残しを流さないようにしましょう。

## その2

米のとぎ汁も植木や畑の散水に利用しましょう。



## その3

野菜くずや食べカスはゴミにして出すか、埋めて土に戻しましょう。肥料としても有効です。

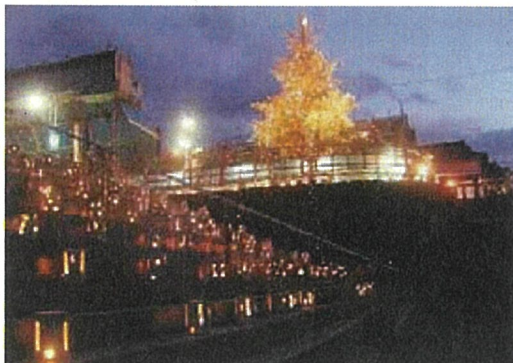
## その4

洗剤、石けんなどはリンを含まないものを使用し、決められた量をはかって使いましょう。



## その5

使い古しのテンブラ油は、下水に流さず、古新聞などに吸い込ませてゴミとして出すようにしましょう。



大堰川夢灯りイベント（花巻市）



山口川浸水対策事業（宮古市）